

子育てひとくちメモ 1, 良い所属

ふだんはほとんど意識しないでしょうが、子育ての目標は、子どもが将来、「自立すること」（つまり親離れ）、そして、「社会と調和して生きていける」ことです。この考えに異論はないでしょう。このことを調子よく歌にしています。作者は大阪の精神科医であった野田俊作先生です。

人はひとりで生きてはいけない
社会があってはじめて生きる
人の行為の目的
すべて社会に所属できるため
人に役立ち所属する道
人の邪魔して所属する道
どちらの道も選べるが
勇気があれば役に立つ道

「いや、ひとりでも生きていける」と反論されるかもしれません。確かに、ただ生きるのであればそれはできるかもしれません、果たして、人としてしあわせに生きられるかというと、あまりそうは思えません。まわりの人たちと良い関係でつながっていて、お互いが助け合い認め合って生きていけるほうがきっとしあわせでしょう。これが「良い所属」ということです。

(津山工業高校スクールカウンセラー：大森 浩)